

工事番号	0807012006
------	------------

(様式 - 1)

市長		副市長		部長		課長		係長		係		設計者			
----	--	-----	--	----	--	----	--	----	--	---	--	-----	--	--	--

令和 8 年度

都市計画道路一重山線交差点予備設計業務委託

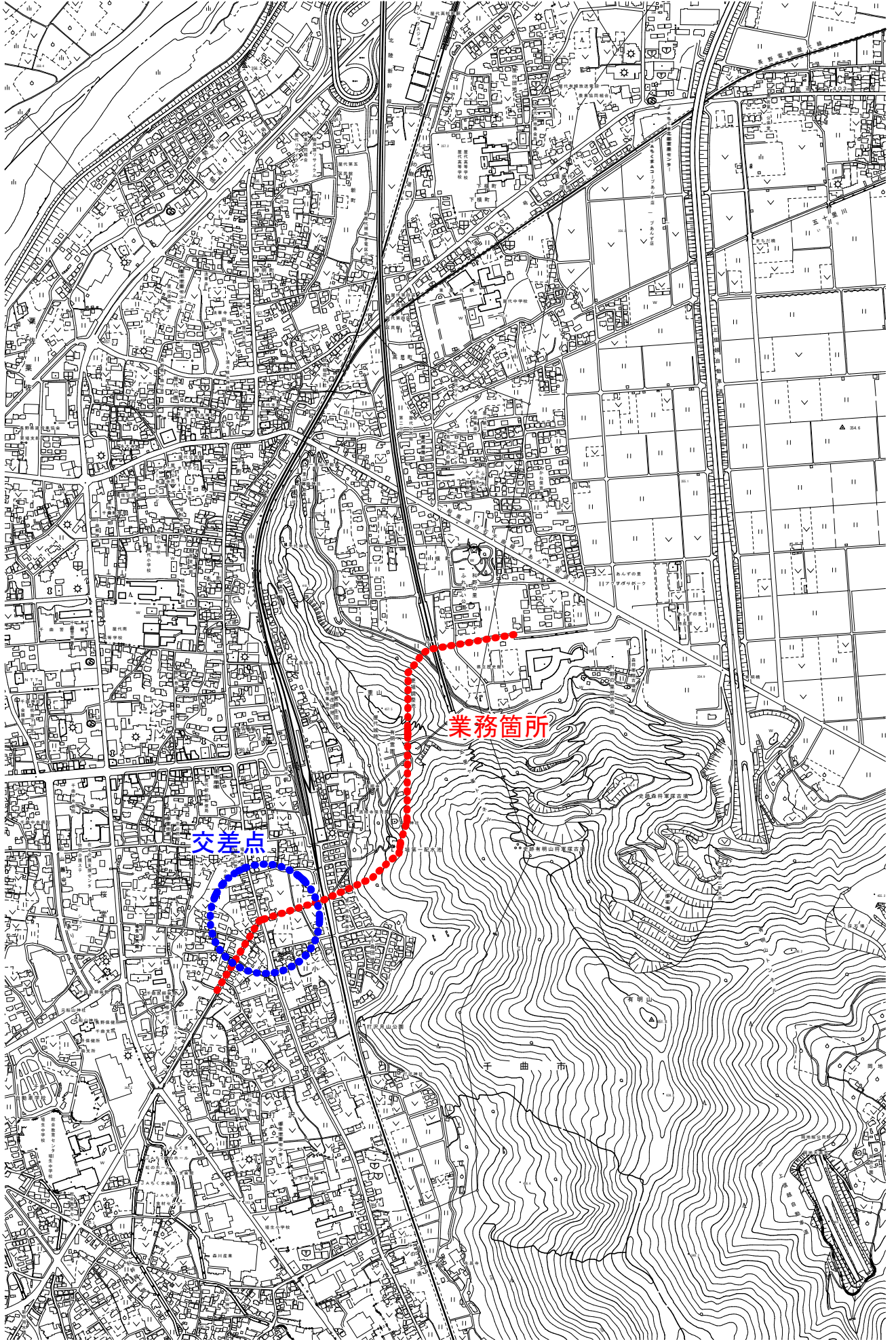
閲覧設計書

都市計画道路一重山線

千曲市大字屋代・小島

設 計 大 要	施 工 方 法	委 託
交差点予備設計 N=1箇所 道路概略設計 L=1.38km	施 工 期 間	日間
	起工予定年月日	令和 年 月 日
	竣工予定年月日	令和 8 年 11 月 30 日
	契約保証方法	
	・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m ³ 、掛m ² 、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。	

位置図



総括情報表

適用単価地区 単価適用日	53 1 4 北信(1) 00-08.05.01(0)		
設計委託区分 消費税率(%) 発注区分 電子成果品作成費区分	当 世 代 01 設計・解析(技術経費無) 10 % 41 一般(建設コンサルタント) 01 概略・予備・詳細設計	前 世 代	
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

** 設計業務費 **

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 設計業務費 **						
道路設計						
道路概略設計 (B) 市街地	1.38		k m			施工 第0 -0001号表
平面交差点予備設計 同時発注 (本線設計)	1		箇所			施工 第0 -0009号表
打合せ (土木設計業務) 中間打合せ 3 回	1		業務			施工 第0 -0019号表
関係機関打合せ協議 (土木設計業務) 関係機関打合せ協議 2 回	1		機関			施工 第0 -0020号表
** 直接人件費等 **						
** 旅費交通費 **						
旅費交通費 (土木設計業務) 直接人件費 (円) × 旅費交通費率 0 . 6 3 %	1		式			施工 第0 -0021号表

** 設計業務費 **

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 電子成果品作成費 ** 概略・予備・詳細設計						
** 直接経費 **						
** 直接原価 **						
** その他原 価 **						
** 設計業務原価 **						
** 一般管理 費等 **						
** 設計業務価格計 **						
** 消費税等 相当額計 **						
** 設計業務費計 **						

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設計計画	1.000	km			施工 第0-0002号表
現地踏査	1.000	km			施工 第0-0003号表
路線選定及び主要構造物計画	1.000	km			施工 第0-0004号表
設計図及び関係機関との協議資料作成	1.000	km			施工 第0-0005号表
概算工事費算出	1.000	km			施工 第0-0006号表
照査	1.000	km			施工 第0-0007号表
報告書作成	1.000	km			施工 第0-0008号表
*** 単位当り ***	1	km			
道路設計区分：道路概略設計（B） 暫定計画の有無：暫定計画なし 設計計画の有無：設計計画あり					地形区分：市街地 工区ごとの成果品分割の有無：工区ごとの成果品分割なし 現地踏査の有無：現地踏査あり
路線選定及び主要構造物計画の有無：路線選定及び主要構造物計画あり 概算工事費算出の有無：概算工事費算出あり 報告書作成の有無：報告書作成あり					設計図及び関係機関との協議資料作成の有無：設計図及び関係機関との協議資料作成あり 照査の有無：照査あり

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	3.300	人			
技師（A） 内業	5.500	人			
技師（B） 内業	6.600	人			
技師（C） 内業	3.850	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当り ***	1	km			
作業区分：設計計画 地形区分：市街地 工区ごとの成果品分割の有無：工区ごとの成果品分割なし				道路設計区分：道路概略設計（B） 暫定計画の有無：暫定計画なし	

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	2.200	人			
技師(A) 内業	2.200	人			
技師(B) 内業	2.750	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当り ***	1	km			
作業区分：現地踏査 地形区分：市街地 工区ごとの成果品分割の有無：工区ごとの成果品分割なし				道路設計区分：道路概略設計(B) 暫定計画の有無：暫定計画なし	

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技術者	2.200	人			
理事・技師長 内業	2.200	人			
主任技師 内業	2.750	人			
技師（A） 内業	6.050	人			
技師（B） 内業	7.700	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当り ***	1	km			
作業区分：路線選定及び主要構造物計画 地形区分：市街地 工区ごとの成果品分割の有無：工区ごとの成果品分割なし				道路設計区分：道路概略設計（B） 暫定計画の有無：暫定計画なし	

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師（B） 内業	8.800	人			
技師（C） 内業	15.950	人			
技術員 内業	19.800	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当り ***	1	km			
作業区分：設計図及び関係機関との協議資料作成 地形区分：市街地 工区ごとの成果品分割の有無：工区ごとの成果品分割なし				道路設計区分：道路概略設計（B） 暫定計画の有無：暫定計画なし	

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(A) 内業	3.300	人			
技師(B) 内業	6.600	人			
技師(C) 内業	8.800	人			
技術員 内業	12.100	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当り ***	1	km			
作業区分：概算工事費算出 地形区分：市街地 工区ごとの成果品分割の有無：工区ごとの成果品分割なし				道路設計区分：道路概略設計(B) 暫定計画の有無：暫定計画なし	

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
理事・技師長 内業	1.650	人			
主任技師 内業	2.200	人			
技師（A） 内業	2.750	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			（直接人件費）×率
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当り ***	1	km			
作業区分：照査 地形区分：市街地 工区ごとの成果品分割の有無：工区ごとの成果品分割なし				道路設計区分：道路概略設計（B） 暫定計画の有無：暫定計画なし	

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	2.750	人			
技師(A) 内業	5.500	人			
技師(B) 内業	6.600	人			
技師(C) 内業	7.150	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当り ***	1	km			
作業区分：報告書作成 地形区分：市街地 工区ごとの成果品分割の有無：工区ごとの成果品分割なし				道路設計区分：道路概略設計(B) 暫定計画の有無：暫定計画なし	

施工内訳表

頁0-0013

平面交差点予備設計
同時発注（本線設計）

施工 第0 -0009号表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
平面・縦断設計	1.000	箇所			施工 第0-0010号表
横断設計	1.000	箇所			施工 第0-0011号表
交差点容量・路面表示	1.000	箇所			施工 第0-0012号表
設計図	1.000	箇所			施工 第0-0013号表
関係機関との協議資料作成	1.000	箇所			施工 第0-0014号表
数量計算	1.000	箇所			施工 第0-0015号表
概算工事費算出	1.000	箇所			施工 第0-0016号表
照査	1.000	箇所			施工 第0-0017号表
報告書作成	1.000	箇所			施工 第0-0018号表
*** 単位当り ***	1	箇所			
発注区分：同時発注（本線設計）				設計計画の有無：設計計画なし	
現地踏査の有無：現地踏査なし				平面・縦断設計の有無：平面・縦断設計あり	
横断設計の有無：横断設計あり				交差点容量・路面表示の有無：交差点容量・路面表示あり	
設計図の有無：設計図あり				関係機関との協議資料作成の有無：関係機関との協議資料作成あり	
数量計算の有無：数量計算あり				概算工事費算出の有無：概算工事費算出あり	
照査の有無：照査あり				報告書作成の有無：報告書作成あり	

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(A) 内業	0.600	人			
技師(B) 内業	0.700	人			
技師(C) 内業	1.200	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：平面・縦断設計					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(C) 内業	0.600	人			
技術員 内業	1.100	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：横断設計					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師（B） 内業	0.600	人			
技師（C） 内業	1.200	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：交差点容量・路面表示					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(C) 内業	0.800	人			
技術員 内業	1.400	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：設計図					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(C) 内業	1.400	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：関係機関との協議資料作成					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(C) 内業	0.100	人			
技術員 内業	0.900	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：数量計算					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師（B） 内業	0.100	人			
技師（C） 内業	0.400	人			
技術員 内業	0.700	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：概算工事費算出					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	0.500	人			
技師(A) 内業	0.900	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：照査					

施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師(A) 内業	0.700	人			
技師(B) 内業	1.000	人			
直接人件費					
電子計算機使用料	2.000	%			(直接人件費) × 率
*** 単位当り ***	1	箇所			
作業区分：報告書作成					

施工内訳表

施工 第0 -0019号表

打合せ（土木設計業務）
中間打合せ3回

1 業務 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	2.500	人			
技師（A） 内業	2.500	人			
技師（B） 内業	2.500	人			
直接人件費					
*** 単位当り ***	1	業務			
中間打合せ回数（回）：3					

施工内訳表

施工 第0 -0020号表

関係機関打合せ協議（土木設計業務）
関係機関打合せ協議 2回

1 機関 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 内業	1.000	人			
技師（A） 内業	1.000	人			
直接人件費					
*** 単位当り ***	1	機関			
関係機関打合せ協議回数（回）：2					

数 量 計 算 書

工種	条件	内容	単位	設計数量			摘要
				当初	変更	差引	
設計業務【都市計画道路一重山線】							
道路設計							
道路概略設計 (B)	市街地		k m	1.38			
平面交差点予備設計	同時発注 (本線設計)		箇所	1			
打合せ (土木設計業務)	中間打合せ3回		業務	1			
関係機関打合せ協議 (土木設計業務)	関係機関打合せ協議2回		機関	1			

測量設計業務特記仕様書

千曲市 建設部 道路河川課 SIC・一重山線整備係

第1章 総則

(適用範囲)

第1条 本特記仕様書は、令和8年度の下記事業に伴う測量設計業務委託に適用する。

事業名	路・河川名	地区	箇所名
都市計画道路一重山線 交差点予備設計業務委託	都市計画道路一重山線	千曲市	大字屋代・小島

(業務管理)

第2条 受託者(以下「乙」という。)は、受託設計書、長野県建設部制定の設計業務共通仕様書、測量作業共通仕様書、地質・土質調査共通仕様書、本特記仕様書、業務打合せ書及び関係法令を遵守し、指定した監督員の指示を受け正確に施行しなければならない。

(履行期間)

第3条 本委託の履行期間は、契約日から令和8年11月30日までとする。

第2章 作業概要

(業務概要)

第4条 本作業は、都市計画道路一重山線の路線選定のために行うものである。
都市計画道路一重山線について、交差点予備設計及び道路概略設計を実施し、関係機関との協議を行う。
業務委託条件は下記のとおりとする。

交差点予備設計	N=	1	箇所
道路概略設計	L=	1.38	km

【設計条件】

金抜設計書の記載のとおり

特記事項

- ・測量、設計範囲は監督員と協議のこと。
 - ・測量立ち入り時は、地元区長及び地権者の了解を得て実施のこと。
 - ・すり付け部等設計上必要な部分を含み測量を行うこと。
 - ・水路(暗渠含む)、土留め等の既設構造物の断面構造を平面図に図示すること。
 - ・電柱は電柱番号(共架分を含む)も平面図に図示すること。
 - ・横断測量で変化点や、すり付け部等、設計上必要な部分は補足測量を行うこと。
 - ・MH、止水栓、民家出入口等、歩道設置に伴い高さ調整の必要が生じる可能性があるものは高さ、種類を平面図に図示すること。
 - ・測量データは電子データ(CD-R)にて提出のこと。
- ※図面の保存形式はSFC形式とする。
※報告書の原稿はWordで作成しWindows10で使用可能なオリジナルファイルとPDFファイルを原稿とあわせて提出するものとする。
- ・線形決定にあたり地元説明会を10月頃に予定している。
 - ・しなの鉄道、公安、建設事務所との関係機関協議を予定している。

第3章 打ち合わせ及び検査

(技術者について)

第5条 本作業の設計業務には、管理技術者及び照査技術者を定め、その技術者は、技術士建設部門（道路）、技術士総合技術監理部門（建設-道路）、~~認定技術管理者（道路部門）、RCCM（道路部門）~~のいずれかの資格を有する者とする。

(品質保証)

第6条 本業務の成果品は、「規程」等の諸条件を満たさなければならない。業務完了後「乙」の過失又は、疎漏に起因する不良箇所が発見された場合は、速やかに訂正を行うものとする。

(打ち合わせ)

第7条 「乙」は、業務着手時、中間、納品とりまとめ時に監督員と打ち合わせを実施し、業務の進捗に支障のないようにするものとする。また、中間打ち合わせ及び成果品納入時には、管理技術者が立ち会うこと。

(検査)

第8条 「乙」は、業務中たえず点検及び品質管理を行い、業務の最終段階においては、全体的な点検、検査を行うものとする。

(成果品)

第9条 提出成果品の内容は設計業務、測量作業共通仕様書によるものとする。

1. 図面を含む報告書 1部
 2. 電子データ (CD-R) 2枚
- *電子納品に係る実施要領（千曲市）に則ること。
その他必要なものは、別途指示する。

(検証会議)

第10条 本業務発注後、監督員、施工業者による本業務の妥当性を検証する会議を行うことがあり、発注者より参加の指示があった場合は、「乙」は参加しなければならない。
また、検証会議において、委託成果品の内容に受託者の責に伴う業務の瑕疵あるいは変更が生じた場合は、「乙」は速やかに当該業務の修正を行い提出しなければならない。

(本業務で使用する技術基準及び参考書等)

- (1) 道路土工 仮設構造物工指針 (公社) 日本道路協会
- (2) 道路土工 道路土工要綱 (公社) 日本道路協会
- (3) 舗装設計便覧 (公社) 日本道路協会
- (4) 舗装設計施工指針 (公社) 日本道路協会
- (5) 道路構造令の解説と運用 (公社) 日本道路協会
- (6) 長野県土木事業設計基準 長野県

電子納品に係る実施要領

(令和6年5月1日制定)

(目的)

第1 この要領は、千曲市の建設工事及び建設工事に係る測量設計業務等（以下、「工事等」という。）における電子納品を進めるための実施方法等を定め、公共工事におけるCALS/E Cの推進を図ることを目的とする。

(電子納品の定義)

第2 「電子納品」とは、調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することで、業務の次段階における活用を容易にし、品質の向上や業務の効率化を図ることをいう。ここでいう電子データとは、各電子納品要領（案）等に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。

(対象工事等)

第3 原則として全ての工事等を対象とする。ただし、発注者が不要と認めた場合はこの限りでない。

(対象成果品)

第4 電子納品の対象となる成果品は、次に規定される成果品とする。

- ・土木工事共通仕様書（施工管理基準、写真管理基準等を含む）
- ・測量業務共通仕様書
- ・地質・土質調査共通仕様書
- ・設計業務共通仕様書
- ・用地調査等共通仕様書（第3章～第3章の7に該当するもの）

(経費の取り扱い)

第5 電子納品の作成に係る経費の取り扱いは以下のとおりとする。なお、第11で規定する成果品の提出部数によらない場合は、特記仕様書に明示するほか、別途、必要経費を考慮するものとする。

- 1) 工事：共通仮設費率に含まれるものとする。
- 2) 業務：各分野の積算基準で定める「電子成果品作成費」を計上するものとする。

(要領・基準)

第6 千曲市の電子納品は、特に記載のない限り国土交通省の電子納品要領及び関連基準（以下「要領・基準類」という。）を準用する。【別記】

(運用に関する手引き)

第7 千曲市の電子納品に関する下記事項等の運用については、別に定める「運用の手引き」による。【別記】これに定めのない事項については、国土交通省の「電子納品等運用ガイドライン[土木工事編]、電子納品運用ガイドライン[業務編]」に準じて受発注者間で協議して定めることとする。

- ・要領・基準類の千曲市での読み替え
- ・受発注者間で協議確認する際に使用する「チェックシート」
- ・電子納品対象書類の範囲

- ・電子ファイルのアプリケーションソフト、バージョン
- ・施工中の書類の取り扱い
- ・電子成果品の保管管理
- ・千曲市工事では、完成図面（100%出来形展開図等）、工事写真を電子納品の対象とし、原則1枚の納品媒体に格納することとします。格納された各データは、1つの工事管理ファイル（index_c.xml、 index_d.xml）により管理されるものとします。

（協議確認事項）

第8 電子納品の実施にあたり、受発注者間で協議・確認すべき内容をチェックシートにより行う。

○事前協議

工事等の着手時に、期間中の電子納品に関する疑問を解消し円滑に電子納品を実施するため、「事前協議チェックシート」を用いて受発注者間で電子納品の対象書類やファイル形式について協議。

（納品媒体）

第9 納品する電子媒体は基本的にCD-RもしくはDVD-Rとする。CD-Rの論理ファイルフォーマット形式はJoliet※とし、DVD-Rの論理ファイルフォーマット形式は、UDF（UDF Bridge）とする。なお、中途における情報のやり取りについては、受発注者協議の上、他の電子媒体を認めることとする。

（納品物のチェック）

第10 受注者は、電子成果物を納品する前に、必ず国土交通省から提供される最新版の「電子納品チェックシステム」によりチェックを行い、エラーを解消させることとする。また、ウィルスチェックを行い、ウィルスが検出されないことを確認することとする。

（工事等完成図書の提出部数）

第11 建設工事電子データにより納品する成果品については、電子データを格納した電子媒体をもって原図・原稿及び製本に代えるものとし、提出部数は以下のとおりとする。

①工事完成図書

電子納品対象書類	電子媒体（CD-R・DVD-R）	2部（正・副）
	紙媒体 工事写真のうち「着手前・完成」	1部（その他協議による）
上記以外	紙媒体	1部

②業務完成図書書類	電子媒体（CD-R・DVD-R）	2部（正・副）
	紙媒体	1部

・電子媒体ラベルへの記載項目のうち、工事等名称については、路河川名及び市町村名、字名を含むものとする。

（電子納品の検査）

第12 電子成果品の書類検査は、電子データで検査することを原則とし、必要がある場合に限り紙での出力により対応する。検査に必要な機器の準備は、原則として受注者が行う。機器の操作は、受注者が主に行い、発注者は操作補助を行う。

（適用）

第13 この要領は、令和6年5月1日以降に入札公告を行う工事等から適用する。

※ J o l i e t (ジョリエット)

マイクロソフト社が設計した、ISO9660の拡張規格であり、1文字2バイトで表現するUnicodeを採用し、128バイト(64文字)までの長いファイル名に対応しています。流通しているほとんどのOSに対応しており、Jolietを利用できないシステムでもISO 9660レベル1として読み込めるようになっていることから、ワープロソフト等で一般的になった4文字の拡張子に対応するため、電子納品に関する要領・基準での標準として採用しました。

(国土交通省電子納品運用ガイドラインによる)

【別記】千曲市が準用する「要領・基準類」及び「運用に関する手引き」等

(令和6年4月1日現在)

○国土交通省「要領・基準類」は以下のとおり。

要領・基準

- | | |
|-------------------|----------|
| ・ 工事完成図書の電子納品等要領 | 令和5年3月 |
| ・ 土木設計業務等の電子納品要領 | 令和5年3月 |
| ・ CAD製図基準 | 平成29年3月 |
| ・ デジタル写真管理情報基準 | 令和5年3月 |
| ・ 測量成果電子納品要領 | 令和3年3月 |
| ・ 地質・土質調査成果電子納品要領 | 平成28年10月 |

ガイドライン類

- | | |
|--------------------------|---------|
| ・ 電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 | 令和5年3月 |
| ・ 電子納品運用ガイドライン【業務編】 | 令和5年3月 |
| ・ CAD製図基準に関する運用ガイドライン | 平成29年3月 |
| ・ 電子納品運用ガイドライン【測量編】 | 令和3年3月 |
| ・ 電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】 | 平成30年3月 |

○国土交通省関東地方整備局「運用に関する手引き」は以下のとおり。

- | | |
|-------------------------|----------|
| ・ 電子納品に関する手引き（案）[土木工事編] | 平成21年10月 |
| ・ 電子納品に関する手引き（案）[業務編] | 平成21年10月 |

○納品時に使用するチェックシステムは以下のとおり。

- ・ 国土交通省から提供される電子納品チェックシステムの最新版
- ・ OCFの「SXF確認機能検定」に合格したソフトウェア
(CAD製図基準に基づいて作成された図面を見る場合)

○千曲市工事では、完成図面（100%出来形展開図等）、工事写真を電子納品の対象とし、原則1枚の納品媒体に格納することとします。格納された各データは、1つの工事管理ファイル（index_c.xml、index_d.xml）により管理されるものとします。

<参考資料>

- 国土交通省「電子納品に関する要領・基準」
<http://www.cals-ed.go.jp/youryou-rev-20230323>
- 電子納品チェックシステム http://www.cals-ed.go.jp/edc_download/